

大人への 旅立ちの日

晴れやかに成人式



332人が晴れて大人の仲間入り

1月8日、町文化会館で「平成24年益城町成人式」が開かれ、町内の新成人者332人（昨年より14人減）のうち、282人が出席し、色艶やかな晴れ着や羽織はかま、スーツ姿で新成人の門出を祝いました。

式は、新成人者小中学校時代の思い出の写真スライドショーで始まり、岩村一輝さん（下砥川）と軽部愛美さん（広崎4町内）が司会進行。国歌斉唱、成人者報告に続き、住永町長が「感謝の心を忘れずに、自己研鑽に心がけ、地域のリーダーとして活躍してください」と式辞を述べました。続いて、成人者を代表して、福岡弘基さん（宮園）に町から記念品が贈呈され、

近藤綾さん（安永3町内）が「新成人としての自覚と責任を持ち、交通安全を自分自身の問題としてとらえ、『交通マナー』の向上に努めます」と交通安全宣言。式の最後には、塘田秋星さん（寺迫）が「成人を機に、ここに集う一人ひとりが、社会に目を向け、自分に何ができるかを考え、他人を思いやる心を忘れず、責任と自覚を持ち、行動することを誓います」と決意を新たに誓いの言葉を述べました。

式終了後は、ロビーやホール入口で友人や家族等とにこやかに記念写真を撮ったり、久しぶりに会う旧友と談笑する姿が見られ、輝く笑顔と希望を胸に大人への第一歩を踏み出しました。

